

## 竹内街道・横大路（大道）1400年活性化プロジェクト通信（VOL.38）

### 記録と記憶のシンポジウム

「～先人たちの足跡をたどり、時空を越えて竹内街道が伝えるものとは～」

#### ● 記録と記憶のシンポジウム

竹内街道・横大路（大道）1400年の今年を締めくくるシンポジウムを奈良県葛城市にて開催します。去る11月17日大阪で開催された1400年祭において、沿線自治体12首長が「世界に誇れる歴史的空間の創造に取り組む。」と共同宣言を発表しました。

第1部は、作家・司馬遼太郎氏がこの地葛城市竹内で幼少期を過ごし、当時の思い出を著書「街道をゆく」に綴っていることから、竹内街道・竹内峠から見える奈良盆地の風景を捉えながら、司馬遼太郎記念館館長・上村洋行氏による「司馬遼太郎の記憶」と題し、少年時代からどのような視点で事象をとらえ、思考を続けたのか基調講演で語っていただきます。また第2部は、パネルディスカッションにて各界の専門家による様々な時代・角度から「竹内街道」を捉え、山下和弥葛城市長も加わり、竹内街道がどのような存在であったのか、この道に秘められた記録と記憶から考察を深めます。悠久の時間に想いを馳せ、街道の魅力と歴史的役割を再発見して、楽しいひと時を過ごしていただけるよう、みなさまのご来場お待ちしております。

日程：12月23日（月・祝） 14時～17時（13時30分開場）

場所：葛城市當麻文化会館ホール 住所 奈良県葛城市竹内 256番地 9

電話 0745-48-5000

#### 第1部 基調講演「司馬遼太郎の記憶」

講師 司馬遼太郎記念館館長 上村洋行氏

#### 第2部 パネルディスカッション 「時空を越え、竹内街道が果たした役割」

モデレーター 関本徹生氏（京都造形芸術大学教授、アーティスト）

パネリスト 鈴木智博氏（戦国魂プロデューサー）

菅原真弓氏（京都造形芸術大学准教授）

西山 克氏（関西学院大学文学部教授）

渡辺豊和氏（作家、建築家）

山下和弥氏（葛城市長）



参考 URL：<http://www.city.katsuragi.nara.jp/index.cfm/14,16326,49,html>

#### 竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会

大阪府と奈良県を東西に結ぶ竹内街道・横大路（よこおおじ）は、「日本書紀」の推古天皇21年（613年）の条に「難波（なにわ）より京（飛鳥）に至る大道（おおじ）を置く」と記された「大道」のルートと重なることから、日本最古の官道と呼ばれています。

「大道」が敷設されてから、平成25年（2013年）に1400年の節目を迎えることを契機として、府県を越えて大道沿線の10市町村（大阪市・堺市・松原市・羽曳野市・太子町・葛城市・大和高田市・橿原市・桜井市・明日香村）と大阪府、奈良県の首長などが参集し、「竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会」を発足して、連携しながら周辺地域の魅力を再発掘し、街道の魅力を高め、地域活性化等に繋げる取り組みを進めております。

文責：竹内街道・横大路（大道）1400年活性化実行委員会